

令和 2 年度 秋田県介護ロボット等導入推進支援事業費補助金について

介護老人保健施設友愛の郷では令和 2 年度に秋田県介護ロボット等導入推進支援事業費補助金を利用し、施設内の環境整備を実施しました。

【導入機器の紹介】

施設内全体の WiFi 環境整備、キング通信工業株式会社の「シルエット見守りセンサ」を導入しました。シルエット見守りシステムは、高齢者のベッド周囲での動きをシルエット動画で判別することによってプライバシーに配慮しながら徘徊やベッドからの落下などの問題を未然に解決するものです。夜勤中に職員が iPhone を通し、離れた場所からでも状況を確認できます。

この見守り機器の特徴は起き上がりからの一連の動作を、「起き上がり」、「はみ出し」、「離床」と段階を区別するため、ケガをする手前で行動を検知し介護事故を予防します。1 台で 6 段階①起き上がり検知②はみ出し検知③離床検知④立ち上がり検知⑤体動なし⑥押しボタン（別途押しボタン用意）を検知します。

従来の見守りセンサは、お部屋に駆けつけるまで高齢者の様子を把握することができませんでした。シルエット見守りセンサは、灯りのあるお部屋、全く灯りのない真っ暗なお部屋であっても、駆けつける前にシルエット動画で高齢者の様子がわかり、駆けつけた時の適切な介助に役立ちます。異なるお部屋からの同時のお知らせでも、シルエット動画で様子を確認できるため、優先度の判断に役立ちます。

設置・移動が簡単で見守りたい場所にブラケット（取付具）を設置するだけで、見守り場所を簡単に移動することができます。見守りモニタとはワイヤレス接続のため配線作業の手間がなく、また高齢者の状態に合わせて、設置する部屋を変えるなど、柔軟な対応が可能です。（AC アダプタとの配線は必要）